

大学名 信州大学

第60号テーマ  
「大学図書館」

表題 信州を学び、未来を拓く ―附属図書館が担う自校史教育―

## 特色ある取組

長野県各地に根ざした前身校7校をもつ信州大学は、地域とのつながりを大切に「信州は我らのキャンパスだ！」のキャッチフレーズのもと、様々な学びを展開している。附属図書館には「大学史資料センター」が設置され、大学および地域の歴史に関する史資料の体系的な収集・整理・保存と、調査研究・公開・展示を行っている。周年記念事業での『信州大学歴史探訪マップ』、『映像「信州大学のあゆみ」』の制作などをはじめ、中央図書館展示コーナーでの「信州大学今昔」、「信州大学誕生」などの企画展示により、地域とともに歩む大学の歴史を学内外に紹介している。また、「授業とは一味違う先生の話が聞ける30分」をキャッチコピーに、教職員が自身の研究や学生生活について話す「知の森屋どきセミナー」でも、センター長やセンター特任教授が大学の歴史や地域との関わりについて紹介し、「信州学」を学ぶ学生をはじめ、多くの学生・教職員・地域住民が参加した。さらに、2020年度からは自校史教育の一端を担い、「新入生図書館ガイダンス」での大学の歴史紹介や、「信大検定(初級編)」の作成・公開などにも取り組んでいる。

## 上記取組による成果・評価 など

県外出身者が学生の7割以上を占める信州大学では、入学するまで長野県になじみがなかった学生も多い。さまざまな利用者が利用する図書館が自校史教育を担うことで、学生が大学について知るだけでなく、地域住民が大学を知る機会にもなっている。また、本学の学芸員課程の修了生や履修中の学生が大学史資料センターの資料整理や展示等の業務に携わることで、実務を経験する場にもなっている。これらの取り組みを通して、学生教職員が大学および地域への関心・愛着を深めるだけでなく、地域住民が大学に関心をもつきっかけにもなり、図書館が歴史(過去)を、現在、さらに未来へとつなぐ学習・研究の場となることを期待している。



知の森 屋どき  
セミナー  
「信州大学誕生」



信大検定  
初級編



信州大学歴史探訪マップ

## 参考URL

・大学史資料センターHP

<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/library/archives/>